

1/1

平成11年(1999年)  
No.685

# むこう

広報

はたちの献血キャンペーン  
1月1日～2月28日  
あなたの善意の献血が  
医療に必要とされています

まちのうごき  
(12月1日現在)  
世帯数 19,395世帯  
人口 53,755人  
男 26,218人  
女 27,537人

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ●電話 075(931)1111



向日市長  
岡崎誠之

輝かしい平成11年の新春にあたり、市民の皆様  
に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、国においては、未曾有の経済危機を克  
服するため、史上最大規模の緊急経済対策や恒久  
的な減税、地域振興券の導入など、経済再生のた  
めの様々な対策が打ち出されました。

本市においても、この景気低迷の大きな影響を  
受け、事業計画の変更も余儀なくされるという事  
態に至りましたが、私は、この財政状況を何とかし  
ても改善させ、公約に掲げました「市民みんなの  
笑顔が輝く健康都市」の実現に精一杯の努力を傾  
けてまいったところであります。

お陰をもちまして、私が訴えてまいりました  
「人の健康」「まちの健康」づくりに多くの市民  
の皆様のご参画をいただき、健康ウォーク賞の創  
設や健康都市宣言など、健康をテーマにした本市  
独自の施策を押し進めることができたと思ってい  
ます。

また、お年寄りや障害を持った方々が安心して  
暮らしていただける環境づくり、とりわけ、介護  
保険導入に万全を期すとともに、在宅介護サービ  
スや生きがい対策の充実、次代を担う子どもたち  
の夢を育むまちづくりに全力で取り組んできたこ  
ろであります。

21世紀を間近に控え、この厳しい時代を乗り越  
えるためには、情報公開をはじめ、より開かれた  
市政のもと、勇気を持って意識改革を行い、市民  
の皆様と新しい時代の価値観を共有し、市民が誇  
りをもてる公平・公正なまちを、ともに築いてい  
くことが重要であると存じております。

今年も、市民の幸せを最優先にした健康都市づ  
くりには職員と一丸となって取り組んでまいり  
ますようお願い申し上げますとともに、新年にあ  
たり、市民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し  
上げます。

平成11年元旦

## 迎春



笑顔が輝く健康都市へ